

# 3 がっひかりごう

令和2年3月1日 輝保育園

少しずつ日が長くなり、時折頬をなでる風に春が近いことを感じます。「園庭のちゅうりっぷは何色が咲くかな？」と皆でワクワクしながら話しています。いよいよ今年度最後の月となりました。友達と過ごす楽しさ、喧嘩した時の悔しさや悲しさ、頑張った後の達成感、様々な経験を経て、子ども達は、心身共に大きく成長しました。残り1ヵ月、友達や保育士と大切に過ごしながら、卒園、進級への期待につなげていきます。

## [[[ お礼 ]]]

過日の生活発表会では、沢山の方にご観覧頂きありがとうございました。

この1年間の経験を通して、感じた事、考えた事、身に付いたことを様々な形で表現しました。

成長した姿をみせてくれました。

## ★ 感謝 ★

保護者の皆様に見守られながら、子ども達はのびのびと園生活を送り、成長することができました。

また、職員も保育者という立場だけでなく、共に成長しています。

これからも保護者の方々に安心して頂ける保育をしていきます。

1年間、ご協力ありがとうございました。



## = 3月の行事予定 =

- 5日(木) 避難訓練
- 7日(土) 友輝会総会、新年度説明会
- 19日(木) お別れ会、身体測定・誕生会
- 22日(日) 卒園式
- 31日(金) 修了式



## = ナース・レポート =

### 【1年間、元気に過ごせましたか？】

今年度始めは、伝染性紅斑(りんご病)、季節的に手足口病の発生がありました。

寒い季節の影響で、鼻水や咳がでている子はみかけますが、インフルエンザの流行の兆しは、当園では今のところありません。

年間通してみても、病気で休む子どもが0人の日もあり、比較的元気に登園できていたと思います。

連日ニュースで報道されているCOVID-19(新型コロナウイルス)を含め、感染症にかからないようにするには、免疫力の低下を招かないように規則正しい生活を心掛け、手洗いを徹底することが大切です。

今年度も残すところあと1ヵ月になりました。

みんな元気に新年度を迎えられるように、最後の一月、大切に過ごしましょう。

## 《《《 お 願 い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 就学前の家庭教育 ☆☆

入学前に身に付けておきたいこと

1. 基本的な生活習慣を身に付けさせるために、十分な睡眠時間を確保するようにしましょう！

就学前の幼児が十分な睡眠時間をとるためには、午後9時までに眠る必要があります。

そのために親は、子どもの睡眠時間の管理を行うとともに、習慣づくりを図ることが必要です。

すると、朝食をしっかり食べられ、排便の余裕が生まれます。

2. 自分から進んで「あいさつ」ができるようにしましょう！

子どもが自ら進んであいさつができるように意識付けをしていきましょう。

そのために、あいさつを交わす機会を増やしたり、あいさつを自らできたらほめたりしましょう。

また、親が気持ちの良いあいさつの手本を示すことも必要です。

3. 友達との遊びを通して多くのことを学ばせましょう！

友達との遊びの経験を通して社会性はぐくまれていきます。

相手を大切にしたり、相手から大切にされたりすることや友達とのけんか、仲直りの仕方、自主性など、実際に友達とかかわることのできることで学べない多くのことを学びます。

「教育力向上福岡県民運動 ホームページ」より抜粋

# こ ども の よ う す

たんぽぽぐみ

0才児



先日、運動場へ行こうとテラスで靴を履いている時、上手く履けずに「いたい！」と声を上げた男の子。その隣に座っていた女の子が、そっと男の子の靴のマジックテープを外してくれました。成長を感じた一場面です。愛着関係を築くことから始まった1年間。入園した頃は周囲の環境に慣れず、不安ばかりで涙がたくさんこぼれました。園での生活にも慣れてくると笑顔が見られるようになり、何か悲しいことや不安に感じることがあると両手を広げ抱っこを求める姿に信頼関係が築けていることが窺えました。今では伝えたいことがあると「せんせい！」と声をかけ身振り手振りで知らせてくれたり、お友だちと関わる楽しみを感じ、同じ遊びを共有したりできるようになりました。これからも健やかな成長を願っています。ご理解とご協力ありがとうございました。

たんぽぽぐみ

1才児



保育者と一緒に友だちと遊ぶことを続けてきたことで、「一緒に遊ぼう」と誘いながら子ども同士で遊ぶ姿もよく見られるようになりました。低月齢の子たちも友だちがしていることに興味を持ち、近くで遊んだり、同じことをしようとしていたりしています。しかし、一緒に遊びたいけれど上手く伝えられなかったり、一緒に遊んでいたけれど、思いの行き違いから「イヤ」、「ダメ」とケンカになってしまったりもしています。「何がイヤだったかな？」と問いを聞いたり、「一緒に遊びたいみたいよ」と思いを伝えたりしてかかわっています。保育者の仲立ちの下、自分の思いの伝え方、友達とのかかわり方を経験している子どもたちです。進級に向けて、すみれ組の部屋で遊んだり、幼児室のトイレを使ってみたり、少しずつ経験を重ねて慣れていこうと考えています。

すみれぐみ

2才児



発表会では、温かいご声援ありがとうございました。当日は、いつもと違う雰囲気、戸惑ってしまう子もいました。しかし、友だちの存在が、心のよりどころとなり、最後までしっかりとステージに立ち、頑張ることが出来ました。すみれ組の生活も、あと一ヵ月となりました。この一年間、2才児での基本的な生活習慣の確立を目指し、取り組んできました。出来ることが日々増えていき、子ども達と、出来た喜びを共有することで、自信となり、「自分で！」と意欲的に取り組む姿が見られます。三点支持の確立など、まだ、課題も残っています。残り一ヵ月で、少しでも目標に近づけるように、家庭と協力しながら取り組んでいきたいと思っています。ご家庭でも、子ども達が頑張っている姿をたくさん誉めて、自信と意欲につなげてほしいと思います。

ちゅうりっぷぐみ

3才児



発表会当日、始めは緊張感が勝っていましたが、「クラスみんなで活動する楽しさ」が子ども達を後押ししてくれました。一人ひとりが自分のもつ力を精一杯発揮出来た事に、個人の成長と共に、クラスの成長を感じました。温かい応援をありがとうございました。早いもので、1年の締めくくりの時期となりました。「基礎固めの時期」であるちゅうりっぷ組の目標は、お家の方にも沢山のご協力を頂き達成しつつあります。特に、お箸を上手に使えるようになった子が増え始め、嬉しく思います。残り1ヵ月、排泄時のペーパーの使い方に取り組んできます。どんな活動も「やってみよう！」と好奇心いっぱい明るく可愛い子ども達でした。いつまでもワクワク感を大切に、これからも元気に大きく心優しく育てていってくださることを願っています。

ばらぐみ

4才児



発表会お疲れ様でした。劇遊びや合奏する姿を披露し、一致団結する姿を見て頂けたと思います。さて、進級まで残り1ヵ月になりました。最近では、2人跳びや交差跳び、ドッチボール、鬼ごっこなどの遊びが人気で「上手になりたい」、「みんなと一緒に遊びたい」という気持ちや姿が見られます。ドッチボールでは、これまで、バウンドしたボールが当たったら「アタリ」でしたが、「バウンドしたボールはセーフ」というルールに変わりました。定着するまでは混乱していましたが次第に慣れてきました。ルールや遊び方が年長児のように難しくなる度に、その憧れの存在になるのだと意欲に変わり、期待を持って過ごしています。その頑張っている姿を認め、苦しい事も諦めない強い心を育てていきます。1年間ご協力ありがとうございました。

ひまわりぐみ

5才児



生活発表会を終えて達成感を味わい、自信につながった子ども達は男女に分かれて創作ダンスに挑戦し、誕生会で披露しました。男児は初めからチームワークがよく、全員一緒に踊りを考えていました。しかし、女児の完成度の高い踊りを見て焦ったようで意見がぶつかり合うようになりました。そんな中、給食中や自由遊びの時間にも踊りのことを話題にしている、組体操を取り入れたかっこ良い踊りが出来ました。一方、女児はリーダー2人が中心となり、踊りを考えていました。自由遊びの時間に遊びを止めて話し合うこともあり、歌詞に合った踊りが出来ました。残り1ヵ月は早起き、早寝、挨拶、食事のマナー、持ち物の始末など身の回りのことを見通しをもってできるようにし、自信をもって就学を迎えられることを願っています。1年間、ありがとうございました。